



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月11日

上場会社名 アイフル株式会社

上場取引所 東

コード番号 8515 URL <http://aiful.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福田 吉孝

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 三石 潤

TEL 03-4503-6050

四半期報告書提出予定日 2019年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	61,277	8.6	4,621	2.8	4,948	8.4	5,245	1.1
2019年3月期第2四半期	56,425	14.6	4,755	121.4	5,404	126.8	5,188	52.5

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 4,561百万円 (4.6%) 2019年3月期第2四半期 4,360百万円 (39.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	10.84	
2019年3月期第2四半期	10.73	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	779,702	132,348	16.6
2019年3月期	760,587	128,016	16.3

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 129,292百万円 2019年3月期 124,045百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		0.00	0.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	125,100	8.5	14,400	375.1	15,400	274.7	14,400	54.1	29.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	484,620,136 株	2019年3月期	484,620,136 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	917,296 株	2019年3月期	917,182 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	483,702,925 株	2019年3月期2Q	483,702,998 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P 2
(1) 経営成績に関する説明	P 2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P 5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P 7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P 8
(継続企業の前提に関する注記)	P 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P 8
(会計方針の変更)	P 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善により緩やかな回復基調にあるものの、米中貿易摩擦や消費増税の影響など、依然として先行き不透明な状態が続いております。

消費者金融業界におきましては、大手各社における新規成約件数は引き続き安定して推移しており、これに伴い営業貸付金残高も緩やかに増加しております。一方、業界最大の事業リスクである利息返還請求については、ピーク時から大きく減少し、足元においては減少トレンドがより鮮明となったものの、未だ注視が必要な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、経営の重要課題である利息返還請求へ対応しつつ、金融事業の多角化やグループ全体での営業アセットの拡大に努め、「安全性」「収益性」「成長性」のバランスを重視した経営に取り組んでおります。

(業績の概況)

当第2四半期連結累計期間における当社グループの営業収益は61,277百万円（前年同期比8.6%増）となりました。その主な内訳といたしましては、営業貸付金利息が35,000百万円（前年同期比8.9%増）、包括信用購入あっせん収益が8,648百万円（前年同期比9.5%増）、信用保証収益が7,499百万円（前年同期比10.8%増）、買取債権回収高が899百万円（前年同期比1.5%減）、償却債権取立益が3,397百万円（前年同期比6.7%増）となっております。

営業費用につきましては、4,985百万円増加の56,655百万円（前年同期比9.6%増）となりました。その主な要因といたしましては、営業アセットの増加などにより、貸倒引当金繰入額が4,828百万円増加の20,852百万円（前年同期比30.1%増）となったことなどによります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの営業利益は4,621百万円（前年同期比2.8%減）、経常利益は4,948百万円（前年同期比8.4%減）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、非支配株主に帰属する四半期純損失781百万円を計上した結果、5,245百万円（前年同期比1.1%増）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の当社グループの業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績等を踏まえ、営業収益125,100百万円（前期比8.5%増）、営業利益14,400百万円（前期比375.1%増）、経常利益15,400百万円（前期比274.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益14,400百万円（前期比54.1%増）を見込んでおります。

なお、現状の当社を取り巻く事業環境は、様々なリスクが存在し、とりわけ利息返還請求の動向が未だ不透明であることから、最終の業績は予想値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	36,112	23,669
営業貸付金	457,785	483,845
割賦売掛金	101,584	100,979
営業投資有価証券	1,209	1,349
支払承諾見返	140,343	146,919
その他営業債権	7,744	7,987
買取債権	2,472	2,487
その他	16,889	18,023
貸倒引当金	△46,135	△49,217
流動資産合計	718,006	736,044
固定資産		
有形固定資産	16,758	16,795
無形固定資産	3,297	3,354
投資その他の資産	22,524	23,508
固定資産合計	42,581	43,658
資産合計	760,587	779,702
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,076	16,911
支払承諾	140,343	146,919
短期借入金	86,562	83,250
1年内償還予定の社債	7,370	7,370
1年内返済予定の長期借入金	98,728	102,994
未払法人税等	1,116	1,314
引当金	4,270	4,341
その他	20,809	20,234
流動負債合計	380,277	383,336
固定負債		
社債	20,245	35,160
長期借入金	205,803	208,941
利息返還損失引当金	22,963	16,467
その他	3,280	3,448
固定負債合計	252,292	264,018
負債合計	632,570	647,354

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	143,454	94,028
資本剰余金	13,948	13,948
利益剰余金	△30,485	24,186
自己株式	△3,110	△3,110
株主資本合計	123,807	129,052
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△23	△118
為替換算調整勘定	261	357
その他の包括利益累計額合計	238	239
新株予約権	230	—
非支配株主持分	3,741	3,056
純資産合計	128,016	132,348
負債純資産合計	760,587	779,702

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業収益		
営業貸付金利息	32,154	35,000
包括信用購入あっせん収益	7,897	8,648
信用保証収益	6,768	7,499
その他の金融収益	8	4
その他の営業収益	9,596	10,124
営業収益合計	56,425	61,277
営業費用		
金融費用	4,185	3,735
売上原価	703	635
その他の営業費用	46,780	52,284
営業費用合計	51,669	56,655
営業利益	4,755	4,621
営業外収益		
貸付金利息	35	121
受取配当金	37	26
持分法による投資利益	—	38
為替差益	71	17
不動産賃貸料	38	40
投資有価証券売却益	412	—
その他	71	90
営業外収益合計	666	334
営業外費用		
支払利息	3	2
貸倒引当金繰入額	8	—
その他	5	4
営業外費用合計	17	7
経常利益	5,404	4,948
特別利益		
新株予約権戻入益	—	230
特別利益合計	—	230
税金等調整前四半期純利益	5,404	5,178
法人税、住民税及び事業税	464	965
法人税等調整額	△6	△250
法人税等合計	458	714
四半期純利益	4,945	4,464
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△242	△781
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,188	5,245

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	4,945	4,464
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△256	△94
為替換算調整勘定	△329	192
持分法適用会社に対する持分相当額	—	0
その他の包括利益合計	△585	97
四半期包括利益	4,360	4,561
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,768	5,246
非支配株主に係る四半期包括利益	△407	△684

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,404	5,178
減価償却費	1,305	1,382
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	757	306
賞与引当金の増減額 (△は減少)	353	30
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△43	40
利息返還損失引当金の増減額 (△は減少)	△6,701	△6,495
受取利息及び受取配当金	△72	△147
支払利息	3	2
投資有価証券売却損益 (△は益)	△412	—
持分法による投資損益 (△は益)	—	△38
新株予約権戻入益	—	△230
営業貸付金の増減額 (△は増加)	△25,133	△25,470
割賦売掛金の増減額 (△は増加)	2,519	604
その他営業債権の増減額 (△は増加)	△385	△243
買取債権の増減額 (△は増加)	322	△14
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	405	2,802
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△1,743	△1,238
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△4,249	△5,422
その他	△124	53
小計	△27,794	△28,900
利息及び配当金の受取額	72	160
利息の支払額	△3	△4
法人税等の還付額	10	—
法人税等の支払額	△266	△646
営業活動によるキャッシュ・フロー	△27,981	△29,390
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△90	△238
無形固定資産の取得による支出	△296	△414
投資有価証券の取得による支出	△514	—
投資有価証券の売却による収入	456	—
その他	447	△732
投資活動によるキャッシュ・フロー	2	△1,385
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	486,553	629,305
短期借入金の返済による支出	△484,106	△632,765
長期借入れによる収入	73,130	92,734
長期借入金の返済による支出	△45,371	△85,243
社債の発行による収入	20,500	15,000
社債の償還による支出	—	△85
自己株式の取得による支出	—	△0
その他	△151	△319
財務活動によるキャッシュ・フロー	50,555	18,627
現金及び現金同等物に係る換算差額	50	△293
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	22,626	△12,442
現金及び現金同等物の期首残高	29,323	36,108
現金及び現金同等物の四半期末残高	51,950	23,665

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年6月25日開催の定時株主総会の決議に基づき、資本金49,426百万円を減少し、その他資本剰余金に振り替えた後、同日付でその他資本剰余金を49,426百万円減少し、繰越利益剰余金に振り替え、欠損填補を行っております。

なお、株主資本の合計金額には、著しい変動はありません。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準を適用している子会社は、第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準第16号「リース」(以下「IFRS第16号」という。)を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することとしました。IFRS第16号の適用については、経過的な取扱いに従っており、会計方針の変更による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の「有形固定資産」が462百万円増加し、流動負債の「その他」が414百万円及び固定負債の「その他」が47百万円増加しております。当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。